《令和7年度1学期》

学校評価の結果について

豊川市立一宮中学校

令和7年度1学期の学校評価の結果について、ご報告いたします。

7月、生徒・保護者・教職員の三者に学校評価のアンケートを行いました。保護者アンケートにつきましては、グーグルフォームによるアンケートにご協力くださり、ありがとうございました。

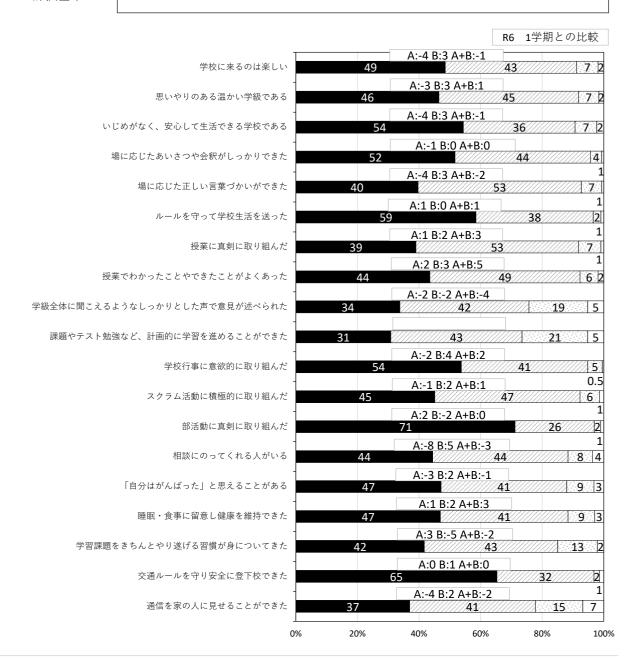
4月のPTA総会において、本年度の教育方針と重点努力目標をお示ししました。本校では、全校体制でその目標を達成するように教育活動を進めています。さらに、今回のアンケート結果を今後の教育活動に生かし、よい面はさらに伸ばし、好ましくない面は、一歩でも改善するように努めてまいります。今後もご協力をよろしくお願いします。

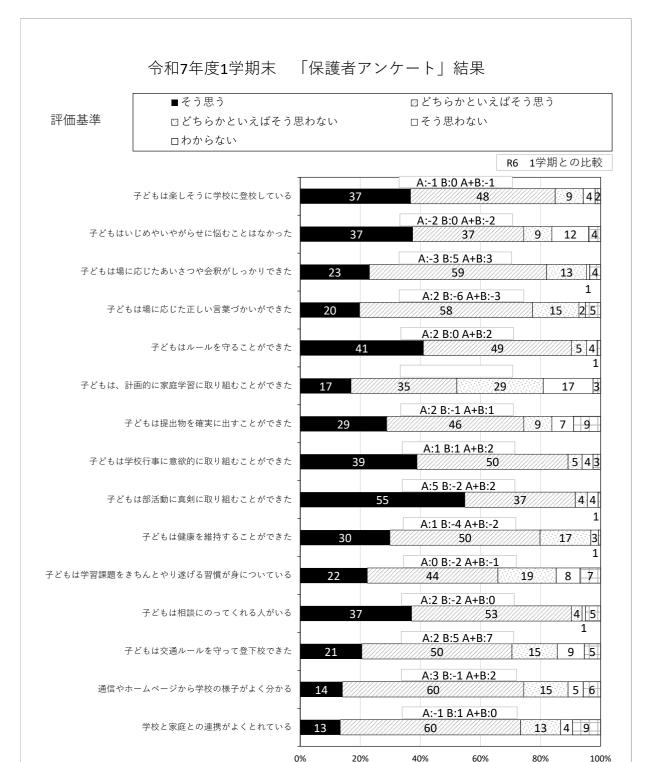
一宮中学校 学校評価委員会

令和7年度1学期末 「生徒アンケート」結果

評価基準

■そう思う 図どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □そう思わない



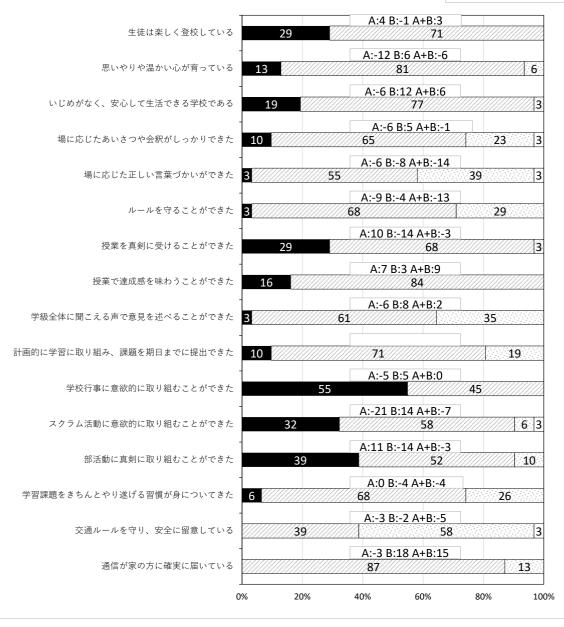


令和7年度1学期末 「教職員アンケート」結果

評価基準

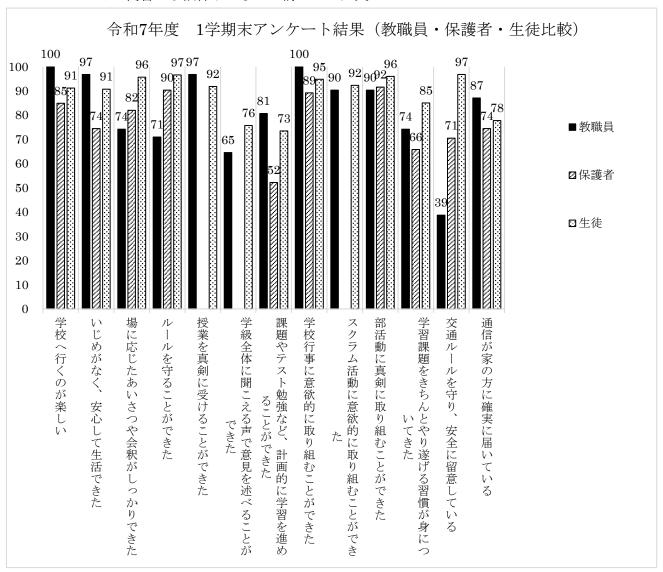
■そう思う □どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □そう思わない

R6 1学期との比較



令和7年度 1学期末アンケート結果(教職員・生徒・保護者比較)

- ※ A「そう思う」B「どちらかと言えばそう思う」の合計で比較しました。
- ※ アンケートの内容から抜粋したものが載っています。



【コメント】

教職員・生徒・保護者の三者とも、A+Bの割合が85%以上という好ましい結果が表れた項目

「学校に行くのが楽しい」 「学校行事に意欲的に取り組むことができた」

「部活動に真剣に取り組むことができた」

教師・生徒が85%以上の項目

「授業を真剣に受けることができた」 「スクラム活動に意欲的に取り組むことができた」

学校評価アンケートを今年度も「google フォーム」を利用して回答していただきました。ご協力ありがとうございました。

三者(二者)の85%以上の高評価項目は、「学校へ行くのが楽しい」「学校行事に意欲的に取り組

むことができた」「部活動に真剣に取り組むことができた」「授業を真剣に受けることができた」「スク ラム活動に意欲的に取り組むことができた」でした。

昨年度より週単位で課題の提出日や小テストの実施日を生徒に知らせ、計画的に家庭学習に取り組むように働きかけています。その成果をみるために今年度「課題やテスト勉強など、計画的に学習を進めることができた」という項目を新たに加えました。生徒の数値が74%という結果で、計画的に学習に取り組むことに課題のある生徒が全体の4分の1程度いることがわかりました。また、同じ項目で保護者の数値は52%でした。各教科の授業で教科担当から個別に声をかけるなどし、見通しをもって計画的に学習に取り組めるよう支援していきたいと思います。

「いじめがなく、安心して生活できた」については保護者の数値が74%と、生徒、教職員に比べ 低い数値となっています。安心して生徒が学校生活を送れるように、生徒との対話や教育相談活動、 カウンセリングを充実させ、少しでも心が安らいだり、問題が解決できたりするような取り組みを続 けていきます。しかし、教職員の目の届かないところでトラブルが起こることもあります。お子さん のことで心配に思うことがありましたら、学校に知らせていただけるとありがたいです。

授業への取組は参加意欲だけでなく理解度・満足度も生徒は90%以上であり、よい状況です。引き続き、生徒の「もっと知りたい、もっとできるようにしたい」という思いを引き出したり、仲間との対話の中で学びを深めたりする授業を行っていきます。また、生徒が主体的に活躍できる行事や生徒会活動などさらに充実させ、活気に満ちた魅力ある学校になるようにしたいと思います。

昨年度1学期との比較(A+Bの割合が5%以上変化した項目のみ)

思いやりや温かい心が育っている → 教職員:-6%

いじめがなく、安心して生活できる学校である → 教職員+6%

場に応じた正しい言葉づかいができた → 教職員:-14%

ルールを守ることができた → 教職員:-13%

授業で達成感を味わうことができた → 教職員:+9%

授業で分かったことやできたことがよくあった → 生徒:+5%

交通ルールを守って登下校できた → 保護者: +7% 教職員: -5%

通信が家の方に確実に届いている → 教職員:+15%

昨年度同様、教職員アンケートと生徒アンケートの評価に大きな隔たりがある「交通ルールを守り、安全に留意している」についてですが、4月に交通安全集会を実施し、自転車のルールやマナーを守るよう啓発しました。登下校で心配な自転車の乗り方があったときは、その都度、その通学路を利用する生徒を集め、具体的に交通ルールを伝えてきました。自転車側が加害者となる交通事故も起こらないとも限りません。来年4月から16歳以上が対象ですが、自転車の交通違反に青切符が切られるようになるため、社会の関心も高くなっています。引き続き、交通安全指導には力を入れていきたいと思います。

今後も、学校と家庭・地域が連携し、生徒の健やかな成長を願って、教育活動を進めていこうと思います。ご家庭での会話の機会を大切にするなど、ご協力をよろしくお願いいたします。